

令和3年12月15日

目黒区長
青木英二様

目黒区議会

おのせ	康裕
いいじま	和代
田島	けんじ
川原	のぶあき
宮澤	宏行
岩崎	ふみひろ
鴨志田	リエ
かいでん	和弘
そうだ	次郎
西村	ちほ

新型コロナウイルス感染症対策に係る緊急要望

政府が経済対策として実施する18歳以下の子どもに対する臨時特別給付金事業については、区は前回の特別定額給付金の教訓を生かし、既に年内5万円の現金支給開始についてスピーディに準備を進めている。

政府は原則として年内に現金5万円の支給を開始し、来春にクーポン5万円分を配布することとしているところであるが、クーポン事業は膨大な事務量及び事務費を必要とすることに加え、実施時期が3回目の新型コロナウイルスワクチン接種や転出・転入等行政事務の繁忙期と重なることから、クーポン事業実施に伴う行政停滞の懸念も拭い去れない。

目黒区議会としては、コロナ禍で様々な我慢を強いられた子どもたち、家計に影響のあった子どもたち、また、子どもたちを養育する家庭が今回の給付金の本旨を実感できるよう、年内5万円の現金支給開始に続き、できるだけ早い時期にクーポン券ではなく、現金5万円を追加支給し、合計10万円の現金支給とすることを強く要望する。